

# Vol.9 男と女の「おたがひ」

## 男女共同参画は企業の業績向上につながるのか

経済産業省が平成十五年にまとめた男女共同参画研究会報告「女性の活躍と企業業績」によると、女性が活躍できる風土を持つ企業は、企業の利益率が高いという調査結果が出ています。しかし、単なる女性比率の高さと利益率とに単純な相関関係は見られず、女性も活躍できるような人事・労務管理を行っていること、つまり女性が活躍できる風土を持っていることが真の要因であると結論付けています。

また、性別に関係なく個人を処遇する均等施策を行う企業は、女性比率も高く、経営成果も良好な傾向にあることから、均等施策は女性の活躍と企業業績向上を両立させ得るという結論も出ています。

(財)21世紀職業財団「企業の女性活用と経営業績との関係に関する調査」(平成十五年)では、女性の活用が進んでい

る企業ほど企業の業績は良いという傾向が出ています。「五年前と比較した女性管理職比率の変化」が「大幅に増えた」企業の売り上げ指数が一七・三七であるのに対し、「大幅に減った企業」の指数は八三・五で、実に二倍以上の差があります。

女性社員の活用と経営業績との関係

女性の活用状況	経営業績	競争相手の企業と比較した自社の業績に関する評価 (%)					5年前と比較した売上指数※
		良い	やや良い	ほぼ同じ	やや悪い	悪い	
女性の能力発揮の取り組みに関する自己評価	進んでいる	11.5	19.2	38.5	15.4	3.8	111.5
	ある程度進んでいる	12.0	19.4	33.1	19.4	12.0	112.9
	あまり進んでいない	4.6	15.8	36.7	27.0	13.3	106.8
	進んでいない	2.9	17.6	20.6	20.6	32.4	97.8

※5年前の売り上げを100とした場合の現在の売上高

# 教育夢発信 駄知小学校 安心・安全な学校づくり

本年度、駄知小学校は「安心して生活できる安心・安全な学校づくり」の指定を受け、取り組んでいます。

### 一、安心づくり

一人一人が所属感・連帯感を味わえる学級づくり、互いに学び合える授業づくりに取り組んでいます。

### ①学級づくり

- 一人一人が学級の中で活躍する場があり、お互いに認め合える仲間づくりを目指しています。
- みんなが参加できる学級遊びを大切にしています。
- 響き合う歌声づくりに取り組んでいます。

### ②授業づくり

子どもを中心とした授業を目指して取り組んでいます。

「なぜだろう」「どうしたらできるだろう」など、学習への興味や関心を高める工夫をしています。

- 子ども同士の交流や活動を活発にする教具・教材を工夫しています。

### 二、安全づくり

### ①安全意識を高める指導の充実

自分の体を守り、命を大切にする意識を培う取り組みをしています。

- 学校内でのけがを防ぐ生活指導
- 子どもの目から見た安全点検
- 不審者対応教室の実施



不審者対応教室

教室に参加した子どもは――

知らない人が近づいてきたり、車に乗った人から道を聞かれたりした時は「手の届く所へは近づかないように」と警察の人に教えられました。

### ②地域と連携した安全サポート体制

- 安全パトロール (PTA、郵便局)

「何のステッカーか?」とよく聞かれます。子どもたちを守る駄知小の取り組みを説明すると「そんなことをしているのか」と感心されます。



ステッカー

- 安全マップの作成 (子ども一〇番の家を表示しました)
- 登下校指導 (PTAなどで実施)